

JETS ASSIST

CHIBAJETS SDGs ACTION

人々をつなぐハブとなり、誰もが心身ともに満たされ、
自分らしく生きられる社会をともに創ってゆく。

JETS ASSIST REPORT 2025-26

CHIBAJETS

©CHIBAJETS FUNABASHI

ごあいさつ

日頃より千葉ジェッツふなばしに熱いご声炎を賜り、誠にありがとうございます。
2025-26シーズンも地域の皆さま、パートナーの皆さま、そして本活動に関わっていただいたすべての皆さまへ、心より感謝申し上げます。

このたび、千葉ジェッツふなばしは、社会的責任活動「JETS ASSIST（ジェッツアシスト）」のさらなる深化を目指し、リブランディングいたしました。
2019年の房総半島台風による被害への支援をきっかけに発足した本プロジェクトは、これまで地域の皆さまと共に歩んでまいりました。
2030年のSDGs目標達成まで残り5年を切った今、私たちは社会課題解決への歩みをさらに加速させる必要があると考えています。
「スポーツを楽しめる、誰もが心身ともに豊かな環境」を未来に繋いでいくために。

私たちは地域のハブ（架け橋）となり、バスケットボールを通じて誰もが自分らしく輝ける「ウェルビーイングな社会」の実現に向け、より一層強くコミットしてまいります。



株式会社千葉ジェッツふなばし
代表取締役社長

田村 征也
Masaya Tamura

JETS ASSIST
CHIBAJETS SDGs ACTION

WHY

千葉ジェッツは、「JETS ASSIST」を通じて、
連携協定市をはじめとする千葉県の地域社会、人々をつなぐハブとなり、
ウェルビーイング【誰もが心身ともに満たされ、自分らしく生きられること】を
感じられる社会をともに創ります。

HOW

ウェルビーイングを具現化する3つの柱

COMMUNITY

地域社会との絆と共創

千葉ジェッツは、世界への窓口である千葉県をベースに、
「千葉ジェッツふなばしを取り巻く全ての人たちと
ともにハッピーになる」という理念を掲げています。
皆さまからいただいた熱い応援を糧に、
「JETS ASSIST」を通じてオフコートでも地域愛着を追求します。
地域や企業のハブとなって社会課題を解決する活動を積極的に行い、
共に支え合う豊かなコミュニティを創造します。

TOTAL HEALTH

夢と感動を通じた
心身の健康と生き甲斐の創出

バスケットボールを通じて夢と感動を届けるとともに、
困難な状況にあるこどもたちや、
支援を必要とする方々へ手を差し伸べます。
誰もが心身ともに健やかで、生き甲斐を持って
生きていける社会の実現をお手伝いします。

ENVIRONMENT

環境改善と持続可能な
社会・SDGsへの貢献

地球環境の保護や平和への感謝を忘れず、
SDGsへの貢献を目指します。
プロスポーツチームの影響力を活かし、
地域社会と共に持続可能な未来に向けた
責任を果たします。

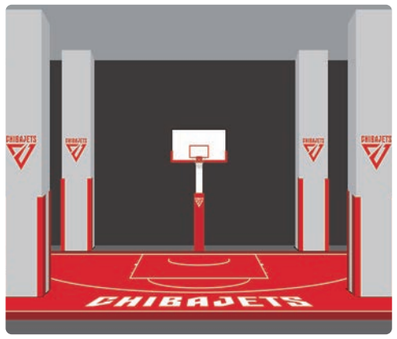
TOPICS 01

野田市と野田市駅周辺エリア活性化に伴う連携協定を締結

野田市と野田市駅周辺エリア活性化に伴う連携協定を締結しました。
今回の協定をもとに、野田市駅西土地区画整理事業の整備計画の一環で整備されるバスケットボールコートに、千葉ジェッツのデザインを採用いただく予定となります。コートの完成は2026年11月を予定しており、完成後も野田市さまと連携し、バスケットボールクリニックなど様々なイベントを計画してまいります。

本バスケットボールコートが、地域の皆さまの交流拠点となり、にぎわいの創出など地域活性化の一助となっていくことを期待しております。





TOPICS 02 船橋市立船橋高等学校との連携協定を締結

船橋市立船橋高等学校との連携協定を締結いたしました。この協定を通じて、両者の交流だけでなく、地域活性化や将来人材の育成など、幅広い取り組みを進めてまいります。
今シーズンはキャリア講演会や、JETS ASSIST DAYでのボランティア受け入れを実施いたしました。





TOPICS 03

市川市 北市川運動公園にバスケットコート完成

北市川運動公園内に千葉ジェッツロゴがデザインされたバスケットコートが完成しました。フルコートと3×3コートが整備され、多くの方にバスケットボールを楽しんでいただける場所となっております。
本コートは市川市さまに整備いただき、3月1日（日）にはコート完成に合わせてオープニングセレモニーが行われ、コートオープンのテープカットや地元中学校バスケットボール部によるオープニングマッチが実施されました。
3×3コートのバスケットゴールには、B.Hope Goal プロジェクトとして、特別デザインのバスケットゴールを寄贈いたしました。



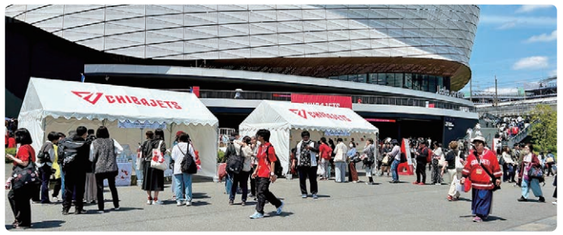




TOPICS 04 船橋市 浜町中央公園の装飾を実施

船橋市が設立した船橋市プロスポーツ等連携推進委員会が主催で、ホームアリーナである「LaLa arena TOKYO-BAY」周辺を、千葉ジェッツの装飾で盛り上げるためのクラウドファンディングを実施。集まったご支援をもとに、公園の園名看板・ベンチ・遊具の装飾を新たに実施いただきました。

TOPICS 05 JETS ASSIST DAYを開催



●開催日　2026年4月25日・4月26日

●実施企画数　9企画
①フードドライブ　②ブックシェア&ドライブ　③RE.GU×JETS ASSISTウェアドライブ
④SDGs・防災グッズ&西村文男選手「2561 With the Dog Project」チャリティーグッズ販売
⑤防災バスケ教室の開催　⑥「センサリーバッグ」試験貸出を実施
⑦ゲームデープログラムを環境配慮型用紙へ変更　⑧中高生によるボランティア（社会体験）の実施
⑨船橋産規格外野菜の活用&選手コラボメニューの販売

●参加者数　12,286名

2026年4月25日（土）・26日（日）のvs.広島ドラゴンフライズ戦のホームゲームにおいて、「JETS ASSIST DAY2026」を開催いたしました。
当日は、選手個人の活動を含むクラブの取り組みやSDGsをより身近に感じていただくため、活動紹介パネルの展示や、社会課題をテーマにしたブース出展、デジタルスタンプラリーなどを実施。LaLa arena TOKYO-BAYの場外エリアや近隣公園を合わせ、2日間で延べ12,286名もの皆さまにご参加いただきました。

ちば夢チャレンジ☆パスポート・プロジェクト



千葉県と連携し、こどもたちがスポーツへの夢やあこがれを抱くことができる「みるスポーツ」の推進を図ることを目的としホームゲームへのご招待を実施しました。本事業はパートナー企業さまから寄附を募り、購入いただいたチケットを千葉県に寄贈することで実現しております。本事業の実施は11年目となり、これまでのチケット累計寄贈枚数は100,000名を突破しています。
また、試合当日にはキャリア体験プログラムを実施し「スポーツを支える」体験をする機会の提供も行いました。

2025-26シーズン招待実績

- ホームゲームご招待
  小学生親子：10,000名、中学生親子：3,000名、高校生：3,000名

キャリア体験プログラム

- 小学生向けキャリア体験プログラム（5種）
  アリーナ運営スタッフ体験、
  アリーナ演出スタッフ体験、
  エスコートキッズ体験、
  試合後インタビュアー体験、
  子ども記者体験
- 中高生向けキャリア体験プログラム（4種）
  アリーナ運営スタッフ体験、
  アリーナ演出スタッフ体験、
  試合後インタビュアー体験、
  取材記者体験





学校訪問事業





主に連携協定市と取り組んでいる学校訪問事業は県内の学校にアカデミーコーチが訪問し、バスケットボール教室を実施しました。
教室では、千葉ジェッツの魅力を伝えながら、バスケットボール技術向上やコミュニケーション能力向上に取り組みました。コーチと心を一つにするウォーミングアップをはじめ、アドバイスに対して耳を傾けて話を聞く生徒たちの様子は真剣そのもの。ドリブルやシュートのコツを確認し、ドリブル鬼ごっこやシュート対決に挑み、短い時間の中でも確実にスキルアップする姿が見られました。参加者の皆さまからは、「シュート対決やドリブルの練習が楽しかったです！」「コミュニケーションの大切さを学べました。」といった感想をいただいております。
また、事業では協賛企業様と協働でバスケットボールとビブスを訪問校へ寄贈し、バスケットボールの環境整備も推進しております。

2025年度訪問実績

訪問数：県内の小・中学校66校、対象児童・生徒：6,680名

	訪問日	学校名	参加数
2025	5.13 火	船橋市立高根台第二小学校	98
	5.22 木	松戸市立貝の花小学校	60
	5.27 火	市川市立稲越小学校	32
	6.3 火	松戸市立東部小学校	140
	6.4 水	八千代市立睦小学校	36
	6.5 木	流山市立おおぐろの森中学校	214
	6.6 金	市川市立富貴島小学校	113
	6.10 火	柏市立旭小学校	102
	6.11 水	船橋市立中野木小学校	173
	6.12 木	流山市立長崎小学校	84
	6.13 金	柏市立中原小学校	101
	6.16 月	船橋市立坪井小学校	217
	6.17 火	船橋市立前原小学校	120
	6.24 火	船橋市立法典小学校	155
	7.4 金	市川市立二俣小学校	24
	7.8 火	松戸市立八ケ崎第二小学校	64
	7.10 木	船橋市立葛飾小学校	174
	9.4 木	千葉市立稲毛小学校	68
	9.10 水	船橋市立飯山満小学校	144
	9.12 金	千葉市立高浜中学校	51
	9.16 火	市川市立柏井小学校	57
	9.17 水	松戸市立牧野原小学校	109
2025	9.25 木	船橋市立習志野台第二小学校	117
	9.26 金	八千代市立萱田南小学校	48
	9.29 月	市川市立信篤小学校	146
	9.30 火	松戸市立寒風台小学校	89
	10.2 木	八千代市立勝田台南小学校	54
	10.7 火	柏市立柏第五小学校	160
	10.8 水	船橋市立芝山東小学校	52
	10.10 金	市川市立南行徳小学校	146
	10.14 火	松戸市立旭町小学校	97
	10.15 水	千葉市立宮崎小学校	135
	10.17 金	船橋市立高郷小学校	86
	10.21 火	旭市立嚆鳴小学校	128
	10.22 水	松戸市立東松戸小学校	113
	10.28 火	千葉市立弁天小学校	53
	10.29 水	柏市立大津ヶ丘第二小学校	50
	10.31 金	市川市立若宮小学校	113
	11.5 水	松戸市立高木小学校	26
	11.7 金	柏市立豊小学校	73
	11.11 火	船橋市立塚田小学校	110
	11.12 水	八千代市立大和田南小学校	142
	11.14 金	市川市立大柏小学校	124
	11.17 月	松戸市立上本郷第二小学校	64
2025	11.18 火	松戸市立栗ヶ沢小学校	58
	11.20 木	柏市立柏第三小学校	179
	11.21 金	千葉市立磯辺第三小学校	92
	11.25 火	船橋市立三山小学校	68
	11.27 木	八千代市立村上小学校	90
	11.28 金	四街道市立南小学校	190
	12.3 水	松戸市立相模台小学校	157
	12.5 金	市川市立菅野小学校	117
	12.9 火	松戸市立松ヶ丘小学校	86
	12.10 水	柏市立旭東小学校	65
	12.12 金	船橋市立丸山小学校	50
	12.15 月	市原市立湿津小学校	79
	12.16 火	富津市立大貫小学校	89
	12.17 水	船橋市立飯山満南小学校	84
2026	1.15 木	市川市立中国分小学校	82
	1.16 金	松戸市立中部小学校	104
	1.20 火	木更津市立高柳小学校	65
	1.27 火	柏市立田中小学校	118
	1.29 木	船橋市立小栗原小学校	156
	2.3 火	野田市立山崎小学校	77
	2.6 金	松戸市立古ヶ崎小学校	97
	3.5 木	船橋市立法典西小学校	115

ボール・ビブス寄贈数

バスケットボール320個、ビブス320着

LOGISTEED
ARMS.co
工場・倉庫・スポーツ施設にYCSS建築
横河ブリッジシステム建築

ジャンボくんキャラバン



ジャンボくん
キャラバン
参加人数
1,661名

県内幼稚園・保育園にジャンボくん、STAR JETS、マスク・ド・オッチーが訪問し、ジャンボくんとのふれあいやチアダンス教室を実施しました。事業を通して、友達と協力しあう大切さ、運動する楽しさを経験すると共に、コミュニケーションの大切さを知り、心身共に健康で明るい人材への成長を図ることを目的として実施しております。

2025-26シーズン訪問実績

17園、1,661名を対象に実施



	訪問日	自治体	園名	参加数
2025	9.2 火	松戸市	牧の原保育所	100
	9.16 火	八千代市	かがやきの森八千代	42
	9.30 火	柏市	風早幼稚園	80
	10.7 火	市川市	自然幼稚園	100
	10.21 火	市川市	みどり幼稚園	72
	10.28 火	八千代市	緑が丘こひつじ保育園	40
	11.4 火	松戸市	認定こども園風の丘	67
	11.18 火	柏市	認定こども園晴山幼稚園	180
	12.2 火	柏市	大津ヶ丘幼稚園	90
	12.16 火	柏市	すみれ幼稚園	250
2026	1.27 火	八千代市	学校法人高崎学園　認定こども園米本幼稚園	95
	2.17 火	松戸市	聖徳大学附属幼稚園	160
	2.24 火	船橋市	学校法人なかよし学園 栄光幼稚園	82
	3.3 火	市川市	いなほ幼稚園	80
	4.21 火	市川市	大町不二幼稚園	80
	4.28 火	市川市	みやくぼ保育園	110
	6.2 火	八千代市	AIAI NURSERY 八千代中央	33

セナリオハウス　極楽湯　Benefit　有限会社日下レアメタル研究所　MINI
松戸生コンクリート㈱　協友工業株式会社 KYOYU INDUSTRY CO.,LTD.　SENOBIRU　東洋佐々木ガラス　TUBER VISION

シニアダンスキャラバン



シニアダンス
参加人数
335名

県内公共施設にSTAR JETSが訪問し、シニア向けのダンス教室を開催いたしました。本事業はシニア世代への千葉ジェッツの認知度向上と、ダンスエクササイズを通して地域の高齢者同士の交流を促し、心身ともに健康に寄与することを目的として実施しております。普段馴染みのないポンポンを使用したダンスは参加者からも好評で、笑顔があふれる教室となりました。

2025-26シーズン訪問実績

10施設、335名を対象に実施

	訪問日	自治体	施設名	参加数
2025	7.8 火	船橋市	薬円台公民館	50
	9.9 火	松戸市	稔台市民センター	30
	10.14 火	船橋市	北部公民館	20
	11.11 火	市川市	行徳公民館	25
	12.9 火	松戸市	馬橋市民センター	40
2026	1.13 火	市川市	曽谷公民館	20
	3.10 火	松戸市	古ヶ崎市民センター	40
	2.10 火	松戸市	松戸市民会館	30
	4.14 火	船橋市	薬円台公民館	40
	6.9 火	松戸市	松戸市勤労会館	40

コスモヘルス株式会社
リエイライフ　松戸生コンクリート㈱



交通安全グッズ寄贈プロジェクト







交通安全グッズ
寄贈総数
65,700個

交通事故による死亡者が全国でも上位の千葉県において、こどもたちの交通事故防止を願い、新小学1年生を対象に千葉ジェッツ「タックルバンド」と「オリジナルランドセルカバー」を、小学校に「交通安全旗」を寄贈いたしました。本寄贈はこどもたちの交通安全に対する意識向上と、タックルバンド・ランドセルカバー着用、交通安全旗使用による交通事故防止等を目的として実施しております。

2025-26シーズン寄贈実績

- タックルバンド
  千葉県：55,000個
- ランドセルカバー
  寄贈総数：5,400枚　【船橋市：2,300枚、市川市：3,100枚】
- 交通安全旗
  寄贈総数：5,300本　【船橋市：2,900本、松戸市：2,400本】







タックルバンド　日本電技

ランドセルカバー　東京納品代行株式会社

交通安全旗　LOGISTEED　ECOSTYLE

ひとり親家庭支援プロジェクト



日ごろ一人で奮闘し、家事や仕事で忙しい「ひとり親家庭」の余暇を充実させるべく、様々なプロジェクトを実施しております。試合招待だけでなく、対象家庭限定のイベントを開催することで、気軽に参加できる環境を整えております。近年では教育格差も指摘されており、こうした課題への一助になるべく活動しております。

2025-26シーズン寄贈実績

- ホームゲームご招待（ファミリーサポートチケット）
  船橋市の対象家庭400名
- 対象家庭限定イベント
  2026年3月21日（土）に船橋市内のひとり親を対象にバスケットボール教室を実施し、10世帯の親子に参加いただきました。
- 高校生キャリア支援プログラム「Bridge」
  千葉ジェッツを通してスポーツビジネスを学ぶ3日間のキャリア教育を開催。船橋市の対象家庭高校生30名が参加しました。事前事後の学習と試合運営のボランティア活動を通し、キャリア選択の機会を提供いたしました。



市民招待プロジェクト

連携協定市の市民の方へ、プロスポーツを見る機会を提供すべく、千葉ジェッツホームゲームへの無料招待とメガホン配布を実施いたしました。本事業はパートナー企業さまに協賛いただき、実現しております。また、招待当日には各市にブースを出展いただき、市の魅力発信の機会をご提供しております。



ホームゲーム
招待人数
5,000人

2025-26シーズン招待実績

計5,000名

F&P フクダ・アンド・パートナーズ Co-sourcing Service

子ども食堂

GiGOららテラスTOKYO-BAY内にある千葉ジェッツコラボカフェにて、子ども食堂を開催いたしました。千葉ジェッツ子ども食堂は、親子の時間をしっかりとっていただくため、保護者の方にもお食事を無償で提供しております。また、船橋市やパートナー企業さまと協働で「食育講座」も実施しております。



お食事
無償提供数
800食

2025-26シーズン活動実績

計9回の開催で約800食を無償提供

F&P フクダ・アンド・パートナーズ Co-sourcing Service

児童ホーム寄贈

地域のこどもの遊び場である施設の充実を目指し、大和ハウス工業株式会社 東関東支社さまに協賛いただき、船橋市内の全21児童ホームへ等身大パネル、試合招待チラシ、バスケットボールを寄贈いたしました。寄贈物は毎年施設の要望も踏まえ市の担当課と協議し決定しており、過去には幼児用バスケットゴール、土に還るビブス、スイングカーを寄贈しております。



寄贈先
施設数
21施設

2025-26シーズン寄贈実績

- 寄贈物：等身大パネル、試合招待チケット（500名分）
- 寄贈先：船橋市内児童ホーム全21施設

Daiwa House
大和ハウス工業株式会社 東関東支社

クルマをおくろうプロジェクト

赤い羽根共同募金さまと連携し、福祉施設へ車両を贈ることを目的とした『クルマをおくろうプロジェクト』を実施しました。千葉ジェッツのホームゲーム会場での募金活動を通じて、多くの方から募金をいただきました。目標金額の200万円は来シーズンへ繰り越しとなりましたが、目標達成後2台目の車両を寄贈する予定となります。



募金総額
1,178,031円

2025-26シーズン活動実績

- 募金総額：1,178,031円　●ホームゲームでの募金活動：計6回

グリーンリボン

移植医療の理解を促進し、臓器提供意思の表示を促す活動「グリーンリボンキャンペーン」に参画しております。2025-26シーズンは、ホームゲーム会場にてPRブースを出展しました。



2025-26シーズン活動実績

- 活動日：2025年10月18日（土）　●特別デザイン意思表示カード配布数：3,000枚

フードドライブ

フードバンクふなばしさま、フードバングちばさまと連携し、2回にわたり実施しました。千葉ジェッツのブースターだけでなく、対戦相手のブースターの皆さまからも温かい寄付をいただきました。

2025-26シーズン活動実績

- 2026年1月24日（土）、1月25日（日）
  フードバンクふなばしさまと協業
  食品総重量：328.7kg
- 2026年4月25日（土）、26日（日）
  フードバンクちばさまと協業
  食品総重量：110.65kg



フードドライブ
食品総重量
439.35kg

有限会社日下レアメタル研究所

きんでん　三輝工業株式会社

ブックシェア＆ドライブ

読み終えた本を寄付いただき、新しい読み手へと繋ぐ活動。2日間で、378冊の本を寄付いただきました。回収した本は、県内の児童養護施設、母子生活支援施設等へ寄贈する予定です。

2025-26シーズン活動実績

- 2026年4月25日（土）、26日（日）
  回収数：378冊
  寄贈先施設数：4施設（予定）



ブックドライブ
回収数
378冊

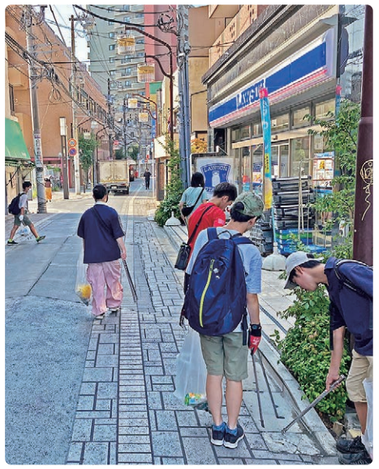
有限会社日下レアメタル研究所

コスモヘルス株式会社

SANBI　FedEx

ふなばし夏のボランティア体験事業

船橋市市民協働課さまが主催されている「ふなばし夏のボランティア体験事業」として、2025年8月30日（土）船橋駅周辺エリアにてゴミ拾い対決を実施いたしました。
当日は31名の参加者が、赤（ジェッツチーム）とピンク（ジャンボくんチーム）の2チームに分かれ、ゴミ拾いをしました。限られた時間の中でしたが、たくさんのゴミを拾い、両チーム合わせて約14kgのゴミを収集することができました。



ひろえば街が好きになる運動（ひろ街）

「“ひろう”という体験を通じて、“すてない”気持ちを育てたい」そんな願いから生まれた市民参加型の清掃活動をホームゲーム開催日に実施。来場者に会場周辺のゴミ拾い活動を行っていただきました。

2025-26シーズン活動実績 全8回

- 実施日　2025年11月8日（土）、12月6日（土）、12月20日（土）、2026年1月24日（土）、2月7日（土）、4月11日（土）、4月25日（土）、5月2日（土）
- 参加人数　合計1087名
- 合計回収量　可燃ごみ：105.7kg、廃プラ・ビニール：30.1g、ビン・缶：28.4kg、ペットボトル：26.5kg、古紙：3.8kg、その他粗大ゴミ：15.7kg



RE:FLIGHT PROJECT（リフライトプロジェクト）supported by 京葉エナジー

資源の循環利用による廃棄物削減と持続可能な生産・消費の実現を目指す活動として「RE:FLIGHT PROJECT（リフライトプロジェクト）supported by 京葉エナジー」を実施。
2026年1月24日（土）以降のLaLa arena TOKYO-BAYホームゲームにて、会場内4ヵ所で資源回収コーナーを設置し、回収した資源を京葉エナジーさまを通じてアップサイクルを行い、アップサイクル品を地域のこどもたちへ寄贈する予定です。



ボトルtoボトルの取り組み

千葉ジェッツのホームゲーム会場にリサイクルBOXを設置し、来場者のみなさまとともに『ボトルtoボトル』水平リサイクルに取り組みました。回収した使用済みペットボトルは、サントリーホールディングス株式会社さまの飲料用ペットボトル容器として再生・使用されています。資源循環の推進を通じて、持続可能な社会の実現に貢献しています。



B.LEAGUE Hope×日本生命 地域を元気に！バスケACTION

地域を元気にすることを目指して、各クラブが日本生命と連携し、「人」「地域社会」「地球環境」の3領域のサステナビリティ向上に資するアクションを策定・実行する活動の一環として、当クラブでは2026年4月12日（日）にふなばし三番瀬クリーンアッププロジェクトを実施いたしました。
船橋市を中心とした小学生のご家族・計100名を対象に、ふなばし三番瀬の干潟清掃と、ふなばし三番瀬環境学習館でのプラスチック問題に関する学習とプログラム終了後に参加者の皆さまを当クラブのホームゲームへご招待いたしました。

清掃活動では、砂浜に落ちているプラスチックごみを中心に、2グループに分かれて広大な干潟のクリーンアップを実施しました。こどもたちは非常に積極的な様子で、小さなごみも見逃さず、ご家族で協力しながら真剣に取り組む姿が印象的でした。
清掃後は、環境学習館の科学コミュニケーターによるプラスチックについての特別授業や、館内の見学を実施。プラスチックの利便性と、それが抱える環境問題、さらには代替素材について全員で考え、海洋ごみの現状についてご家族で深く学んでいただける時間となりました。



2025.7.5 土

市川市中央こども館

市川市中央こども館へアカデミーコーチが訪問し、市川市内の小学生を対象にバスケットボール教室を実施いたしました。



2025.7.6 日

ふなばしトップスポーツチームフェスタ

ふなばしアンデルセン公園にてSTAR JETSがステージパフォーマンスを行い、アカデミーコーチがフリースローレクチャーを実施、フリースロー体験には約600名が参加いたしました。



2025.8.2 土

柏市沼南体育館バスケットボール教室

柏市沼南体育館へアカデミーコーチが訪問し、市内中学生100名を対象にバスケットボール教室を実施いたしました。



2025.8.20 水

市川市ぴあぱーく妙典COCO バスケットボール教室

市川市ぴあぱーく妙典COCOへアカデミーコーチが訪問し、市内小学生を対象にバスケットボール教室を実施いたしました。



2025.10.13 月

第8回いちかわスポーツフェスタ

第8回いちかわスポーツフェスタで、アカデミーコーチが小学生向けのバスケットボール体験教室を開催いたしました。



2025.11.8 土

MFLP船橋プレミアムフェスタ2025

MFLP船橋・&PARKにて開催された「MFLP船橋プレミアムフェスタ2025」にSTAR JETSとSTAR JETSユースU18によるパフォーマンスショーを行いました。



2025.12.4 木

児童ホームクリスマスイベント

船橋市坪井児童ホームのクリスマスイベントにジャンボくんが参加し、親子140名を対象に、ジャンボくんとの記念撮影会を実施いたしました。



スポーツ組織と連携協力した人権啓発活動

千葉県と連携し青少年や地域社会における「いじめ防止」などの人権意識向上を目的として実施。
人権ポスターを作成し、県内小中学校へ配布いたしました。



ちば起業家育成プログラム

千葉県内の小中学生約30名が参加し、全4回にわたる起業体験プログラムを実施 いたしました。学校の枠を超えて千葉県の小中学生がチームで会社を設立し、千葉ジェッツのファンを増やすビジネスアイデアを協働して考案し、実践的な起業体験を行いました。

●実施日　2026年1月18日(日)、1月25日(日)、1月31日(土)、2月8日(日)



2026.5.6 水

第9回NARITAスポーツツーリズムフェス!

イオンモール成田で開催された成田市主催「第9回NARITAスポーツツーリズムフェス！」に、STAR JETS、ジャンボくん、マスク・ド・オッチー、チアリーディングスクールイオンモール成田校が出演いたしました。



G.CREW

活動開始から3シーズン目となる2025-26シーズンは、畑での定植・収穫といった農業体験を実施いたしました。体験時には、千葉県内の母子生活支援施設や児童養護施設、里親家庭の皆さまをご招待し、普段なかなか触れることのできない貴重な体験の機会を提供しました。
また、ホームゲーム会場での「食」をテーマにした取り組みとして、CLUB SUITE/CLUB LOUNGEにて、一緒に活動を行っている地元・船橋の農家さまの野菜を使用した限定メニューを開発・販売。地産地消の促進や食品ロス削減にも貢献しました。本取り組みにおける売上の一部は今後の活動資金に充てられる仕組みとなっており、持続可能な社会貢献活動として、今シーズンも多岐にわたるアクションを展開しました。

2025-26シーズン活動実施回数：7回

- 農業体験 supported by 日本電技（3回）
- 児童養護施設・里親家庭試合招待
  supported by 日本電技（3回）
- CLUB SUITE/LOUNGE限定メニュー
  「G.CREWお野菜たっぷりポトフ」販売



日本電技

2561 With the Dog Project

始動2年目となった2025-26シーズンは、日本橋三越でのPOP UP出店をはじめ、計3回にわたるチャリティーグッズの販売、さらには原選手とコラボレーションしたグッズ販売や病院へのプレゼント寄贈など、プロジェクトは大きな広がりを見せました。
また、ファンの方々へのお礼と動物福祉の啓発を兼ねたイベント「THANKS GATHERING」を開催。周囲の人々を優しく思いやる西村選手ならではの、多くの皆さまを巻き込んだ温かい活動を展開することができました。

2025-26シーズン活動実施回数：6回

- チャリティーグッズ販売（3回）
- ハラの輪×2561 With the Dog Projectコラボグッズ制作・販売、千葉県こども病院へクリスマスプレゼント寄贈
- CLUB SUITE/LOUNGE限定メニュー
  「2561 Donut and Coffee - LAST RUNWAY ver. -」販売
- 2561 THANKS GATHERING
  supported by Investment Property Consultants



Investment Property Consultants

ハラの輪

本格始動してから4シーズン目となる2025-26シーズンは、定期的に実施しているIBD（炎症性腸疾患）を持つこどもたちの試合招待や、キャンプへのリモート参加に加え、新たに「バスケットボール交流会」を初開催いたしました。
同じ病気と向き合うこどもたちやそのご家族にとって、バスケットボールを通じた交流は、心身の健康増進はもちろんのこと、不安を分かち合い、未来への「輪」を大きく広げる貴重な機会となりました。

2025-26シーズン活動実施回数：7回

- IBD小児患者対象ホームゲームご招待（3回）
- ハラの輪×2561 With the Dog Projectコラボタオル制作・販売、千葉県こども病院へクリスマスプレゼント寄贈
- IBDこどもキャンプでのリモート交流
- ハラの輪×2561 With the Dog Project
  千葉県こども病院訪問
- IBD小児患者対象バスケットボール交流会
  supportedby PUMA



PUMA

TOGAシート

B.LEAGUEレギュラーシーズンの全ホームゲームにおいて、小中学生を対象とした招待企画を実施いたしました。これにより、多くのこどもたちにプロのバスケットボールを間近で観戦する機会を提供し、競技への関心やモチベーションを高めるきっかけを創出いたしました。
今シーズンはこれまで以上に多くのご応募をいただき、当選確率は平均0.44%という大変高い倍率となりました。

2025-26シーズン招待実績

- ご招待数：90組180名
- お申込件数：20,258件





「スポーツの力」に対する社会や地域からの期待に応え続けるため、「スポーツエンターテイメントの革新」のみならず「Social Innovationの実現」を目指し、ステークホルダーの皆さまと共に推進するB.LEAGUEの社会的責任活動「B.Hope」。

私たち千葉ジェッツは、2025-26シーズンにおいて、「アクティブチャイルドプログラム」「防災バスケ Defense Action」「Smile Hoop」「Goalプロジェクト」の企画へ積極的に参画し、地域社会へ向けたアクションを実施いたしました。

B.Hope

アクティブチャイルドプログラム

B.HOPE アクティブチャイルドプログラム

クラブと共に、全国の幼児期の子どもたちへ運動の楽しさと喜びを伝え、子どもたちの運動不足や体力低下の改善となるきっかけ作りを目指す活動。
北総エリア、かずさ・臨海エリア、九十九里エリアの3園で各3回の実施をいたしました。

- 白井市　AIAI NURSERY 西白井
  2025年9月29日(火)、11月13日(金)、2026年1月19日(火)
- 市原市　五井幼稚園
  2025年10月27日(火)、12月15日(火)、2026年2月2日(火)
- 旭市　あさひこひつじ幼稚園
  2025年12月1日(火)、2026年2月12日(金)、4月6日(火)



Smile Hoop

B.Hope SMILE HOOP

子どもの体験や機会格差の課題に対し、バスケットゴールやボールの提供とクラブや選手との交流体験を通して、子どもたちの笑顔を増やしていくことを目指す活動。
千葉県館山市の「ひかりの子学園」にマスク・ド・オッチーが訪問し、ミニバスケットゴールの寄贈と、子ども達との交流会を実施しました。





Goalプロジェクト

～ゴールで広がる地域の未来～ B.Hope GOAL PROJECT

街中や公園などにバスケットゴールの設置を通して、誰もが分け隔てなく集い、楽しみ笑顔になれる場所、多様な背景を持つ人々が、互いを認め合い、共に生きるダイバーシティ＆インクルージョンが生まれる場所の創出を目指す活動。
今シーズンは下記二か所へバスケットゴールを設置いたしました。

①北市川運動公園
②船橋市まちかどスポーツ広場「みのり台調整池」内





防災バスケ Defense Action

B.Hope 防災バスケ Defense Action INFRONEER

クラブが小学校やクラブスクール等で、バスケをしながら楽しく防災を学ぶオリジナルプログラムを実施。いつどこで発生するか分からない災害に備え、自ら動ける子どもたちの育成を目指す活動。
従来の連携協定市ではなく、災害リスクの極めて高い九十九里・房総エリアなど、下記3校で実施いたしました。

- 2026年1月15日(木)市原市立有秋西小学校　4年生・40名
- 2026年2月16日(月)鴨川市立田原小学校　3年～4年生・25名
- 2026年3月16日(月)木更津市立波岡小学校　3年生・29名





TOP PARTNER トップパートナー

サテライトオフィス Sateraito Office

PROJECT PARTNER プロジェクトパートナー ※順不同

DENTSU LIVE
日本電技
F&P フクダ・アンド・パートナーズ
LOGISTEED
コスモヘルス株式会社
Daiwa House
Ke:yo
東京納品代行株式会社
Shapo 船橋
松戸生コンクリート㈱
有限会社日下レアメタル研究所
ECOSTYLE
横河ブリッシシステム建築
ARMS.co
日本生命
協友工業株式会社 KYOYU INDUSTRY CO.,LTD.
SUNTORY
HOT STAFF
adt アドレズ通商株式会社
セナリオハウス
Yuasa Mobility Service Corporation
ABC
SAPPORO
TUBER VISION
東洋佐々木ガラス
e-WASH
きんでん Kinden
Hokkai
Global HR Strategy
TSURURIN
YAMAPLAS
SENOBIRU
SENGA 千賀デンタルクリニック
医療法人弘仁会 板倉病院
エキ歯科グループ
OHTAHARA CONSTRUCTION
極楽湯 ごくらくゆ
TIES
TKP
Benefit
MINI
リエイライフ
四葉電気通信株式会社
医療法人社団 白羽会 つばさ在宅クリニック
株式会社中央不動産鑑定所
SANBI
三輝工業株式会社
FedEx
Style Factory
YATSUYA
ツルヤテクノス株式会社 TSURUYATECHNOS CO.,LTD.
ヒトトヒト HITO-TO-HITO
Daiei
船橋レミコン株式会社
NEWWELL
WaYINS
ASSEMBLE original design print
TREE Studio
株式会社浅田館
YDM Inc.

ケイエス急送㈲
カーテンじゅうたん王国
松本ESテック
KEIYO STEEL
eet up SIGN & DISPLAY.PRO
KKS
FU-RE Co.,Ltd.
KF アニメグッズのPaledo 株式会社ニットファクトリー
ME
Ho'olaulima icing cookie & lesson
カワサキ 川崎石油
Yamato Design and Survey
Farm Co.,Ltd.
㈱誉工業
㈱ワタテン
blue gas
株式会社ツカモトコーポレーション Amenity & Beauty Company
JAいちかわ
のぞみアイクリニック NOZOMI EYE CLINIC
FJTEC
新日本化成株式会社
Legend Court レジェンドコート
TOWA
森紙業株式会社
ちば国際税理士法人
人が主役のDXを。 HanDs
紅忠スチール株式会社
弁護士法人 八千代佐倉総合法律事務所 Yachiyo Sakura Law Office
TMK 鶴商メンテナンス工業
株式会社 chou chou
VIGOR CORPORATION
袖ケ浦興業(株)
TOKO SANGYO
TAIYO ENGINEERING
SMBC 三井住友銀行 SUMITOMO MITSUI BANKING CORPORATION
Amenity Joy House
とけない、情熱。 ロックアイス
㈱道路建設コンサルタント
Specialty store of the Painting construction One's Line
KTMG knowledge of technology&management
株式会社テラモト
瑞彩建設株式会社
Business Support Center
株式会社 東葛ベルトゴム商工
白石管工事株式会社
FIPC 株式会社
と 焙煎 PRODUCE BY JOPLANNING CO.
パール技研 PEARL GIKEN CO.,LTD.
株式会社 TOAシブル
TOPCraft Next Creation
株式会社 雄志工業
since1970 一人に選ばれる企業へ 長野建設株式会社
有限会社 松嘉
ゆうあい GROUP
君塚鉄筋株式会社
KYODO KOGEI Co.,Ltd.
カローラ千葉
船橋ビール
ENERGY BANK
TOBU 船橋 東武
エスケー株式会社
HUB BRITISH PUB
House Concierge ハウスコンシェルジュ
地域情報サイト MY PLACE MY PLEASURE まいぷれ
NEXT PARTNER
住まいるワークス smile works
FRALi'a
YKK APラクシー
HEARTS
Nissan Chemical CORPORATION
有限会社 和田組 Wadagumi Co.,Ltd.
HUMAN RELATIONSHIP COOL HEART
Grand Prix
ふきわけファミリア歯科
IPC Investment Property Consultants
PUMA